

<活動の様子>



伊台のお店

伊台を歩いていると、伊台の人が育てた食材やこの地域だからこそ売られているものを私たちは見つけました。そこでこのコーナーでは、伊台ならではのお店を取り上げました。白水台にあるHanaichiさん、松組にあるヤマザキショップ土居内店さんにそれぞれお話を伺い、お店の謎や秘密を探ってきました。

受け継がれているお花屋さん〜Hanaichi〜

白水台の雰囲気ぴったりなHanaichiさん。以前は三番町で営業されていたよう。お引越しの理由を探ってきました。

学生：この出身の方ですか？
奥さん：松山のまちなか出身です。元々ここで母がお花屋をしていて今は私たちが夫婦で引き継いでいます。
学生：お客さんはどのような方が多いですか？
奥さん：遠方から来られる方や配達などの依頼を受けている常連さんが多いです。その他では、プレゼントを探しに来られる方、Botapiという雑誌を求めて来られる方、Instagram・Facebookを見て来られる方もいますね。プライベートのお仕事や展示物としてお花を生けに行くこともあります。



Hanaichiの外観(白水台4-10-4)
フリーペーパー「Botapi」(白水台4-10-4)

学生：好きなお花はありますか？
奥さん：実は連年咲いているお花の方が好きなんです。だから生けるときは自然に咲いているお花をイメージしています。

学生：まちなかと白水台、どちらでお店をやりたいと思ってますか？
奥さん：白水台ですね。自然と触れ合いながら生活することに憧れていたもので、こういう環境でお仕事をしつつ子どもを育てることができて、とても満足しています。

伊台のお店

人情味あふれるコンビニ〜ヤマザキショップ土居内店〜

昔の駄菓子屋さんのような人情味あふれるヤマザキショップ土居内店さんに惹きつけられて、お話を伺ってきました。

学生：いつ頃からお店されてるんですか？
奥さん：昭和57年から始めて、最初20年は八百屋だったけど、コンビニームになってYショップになったの。最初は私だけでやって、今は夫婦でね。
学生：八百屋さんだからお野菜も売られてるんですね。
奥さん：そう、地元のものも大事にしていきたいね。なんでもこのお店が売っているのか考えてみたら、周りのお店がそんなにないからね。"わさび"とか"福神漬"が"だっ"ってここで買われていんやから。



ヤマザキショップ土居内店の外観(下伊台町74-5)

学生：もともと伊台に住んでたんですか？
奥さん：三津の出身でね。母親が三津で働いてたんだよ。それが染みついてるんか、自分が伊台に越してきたときも働きの血が騒いでお店始めてね。ふつふつとここのコンビニとは違って、お客さんを温かく送り出したいって信念で営業は続けるとね。このまちの風景もどんどん変わってきたけど、そういう変化をみられたところはすごくよかったと思う。

学生：わたしたちもまちづくりとか都市計画とか勉強してここにきてるんです。
奥さん：これもなんかの縁やね。

学生：手作りサンドウィッチと書いてありますが…
奥さん：日曜はお休みで木曜はお休して、それ以外は毎日サンドウィッチ作ってるんよ。

学生：おすすめの商品はありますか？
奥さん：そんなないけど、豆大福は甘さは控えめでボリュームあって男の人とかよく食べるね。最近豆の量も少し増えんよ。いろいろ売ってるけど、ゆず餅やお好み焼き作りと、いろいろあるよ。三津で育つたから三津漬も、いつかやりたいね。



おすすめの豆大福(土居内店のお好み焼き屋のちよん(下伊台町74-5))

伊台のお店は…

今回お話を伺ったHanaichiさん、ヤマザキショップ土居内店さん、快くインタビューにお答えいただきありがとうございました。どちらのお店の方も伊台で暮らしながらお仕事をされておられ、伊台に人が住み始め、ニュータウンが作られるなど町が変化してきたことを強く実感されました。町の変化に対応しながら、お客さんを大事にしている姿がとても印象深く、誇りをもってお仕事されているように感じました。また、その他のお店の方も皆さん温かく、たくさんのお話を聞くことができ、またこれにきたい！という気持ちにさせてくれるお店ばかりでした。

(井上 映・庄屋 実業・毛利 彰)

伊台のお店

事業名：伊台魅力発見ガイドブック作成プロジェクト

伊台地区は、近年、新興住宅が増加したことから、人口が増加している地区であり、旧集落の6自治会と新集落である団地の7自治会という新旧が入り混じった地区になっている。その地区間での交流の促進、新たな転入者への情報提供のためのガイドブック作成がしたいと考えた。

<目的>

伊台の魅力を探るためのインタビュー・観察・調査を行い、魅力をガイドブックにすることで、住民が各地区の良さを相互に知ることができ、地区間の交流につながることを、また、新しく伊台に入ってきた人に配布することで、地域活動にスムーズに参加してもらうことを目的とする。

<事業内容>

- ・まちあるきによるフィールドノートの作成
- ・魅力の源泉を抽出
- ・冊子の作成

<市民の参画や他団体との連携>

- ・店舗へのヒアリング調査
- ・まちづくり協議会会長・伊台公民館長へのヒアリング調査

<市民に対するPR>

今後配布を行うことで、より、伊台地区の魅力を発信していくことができればうれしいです。